

	高田中学校だより できる できる できる	【校訓】 自主・協力・創造
---	--------------------------------	--------------------------------

文責 校長 今井正志

【2学期も自主・協力・創造の力・態度を高めていきましょう!】

例年より短い夏休みを終え、2学期がスタートしました。今年の夏休みは、熱中症対策に加え、新型コロナウイルス感染症対策も必要な、いつもとは違う夏休みだったと思います。あまり外出もできず、室内で過ごすことが多くてストレスが溜まって体調を崩していないか心配していました。

8月27・28日の実力テストの日に朝から生徒玄関前で出迎えましたが、多くの生徒が元気に挨拶してくれたので、少し安心しました。

しかし、まだまだ暑い日が続きますし、新型コロナウイルスの終息の目途も立っていませんので、体調面が心配されます。生徒たちのことで何か心配なことがありましたら、遠慮なく担任(学校)にご相談いただければと思います。

2学期も、家庭・学校・地域の連携を大切にして、生徒たちのより良い成長のために努めて参りたいと考えておりますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

以下に、始業式で生徒たちに話した内容を掲載します。

1学期の終業式で、夏休みで絶対達成しなければならない目標は健康・安全という話をしました。

夏休み期間中の大きな事故や事件の報告は受けていませんので、この健康・安全の目標は達成できたと考えています

2学期も生徒206名と職員27名が共に校訓に沿って目標を目指し、元気に過ごしていけることをとても嬉しく思います。

それでは今学期も校訓に照らして、最もがんばってほしいことを伝えます。

「自主」については、

「自分の考えを豊かに表現する」ことに取り組んでほしいと思います。昨年度まで重点的に取り組んできた「自分の考えの根拠を明確にして表現する」ことには、今年度も引き続き取り組んでいます。どの教科でも自分の意見を言うときは、根拠(理由)を示して言うように意識してください。

2学期は、学校祭での各学年の総合的な学習の発表に向けての取組で、学級やグループで話し合う機会が多くあると思います。授業でも自分の意見をいう場面がたくさんあると思います。そういう時に、「自分の考えを、言葉や文章で表現すること」にチャレンジしてください。

そういうチャレンジを意識して続けていくことで、確実に表現力は高まると思います。ぜひ頑張ってください。

「協力」については、

行事が削られていく中、2学期の学校祭は、協力が必要な行事の一つですので、「相手の考えや意見を大切に」「他の人の失敗を笑わない」ことに意識して取り組んでほしいと思います。

一生懸命取り組んだ結果、間違ってもあれば失敗することもあります。その頑張りを認めることが大事だと思います。

そういう集団であれば、自分の思いを堂々と表現することができると思います。

高田中学校が「人の失敗を笑わない」集団になってほしいと願っています。

「創造」については、

「様々な情報に出会い、新たなものを創造し表現する。」すなわち「新しいものにチャレンジしてほしい」と思います。何かにチャレンジして、新しい自分を発見してください。

そうすることで、学校生活や人生が楽しく張りのあるものになると思います。

以上、自ら表現することにチャレンジすることと、周りの人の表現やチャレンジする気持ちを大切にすることを意識した2学期になることを期待しています。

最後に、1学期の終業式で、3年生は、夏休みの課題に加えて、受験に向けた学習にもしっかり取り組むことが必要です。という話をしましたがどうだったでしょうか?

受験もそうですが、学力向上で成果を上げるには、個人の頑張りが当然必要ですが、受験は団体戦とも言われます。学習する雰囲気、意識の高め合いも必要不可欠です。

来週の9~11日にかけて実施されます「ながよ検定」も団体戦の要素を生かして意識を高め、全員が1回目で合格し、それぞれ自信に繋げてほしいと願っています。

がんばれ高田、負けるな高田 あなたなら あなたたちなら できる・できる・できる

